令和３年度自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、学校法人新潟総合学院 長岡こども・医療・介護専門学校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

令和３年１１月２５日

令和３年度自己点検・評価の実施結果について

令和３年度に実施した「自己点検・評価」に関する実施結果について下記のように報告いたします。

点検・評価項目の達成度及び取り組み状況

ほぼ達成（8 割以上）	概ね達成（6 割以上）	変化の兆し（4 割以上）	不十分（4 割未満）
A	B	C	D

1. 建学の精神・教育理念・教育目標			達成度
（1）教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が、明文化されているか。			A
項目	①	学生等に対して教育理念等を明文化し、周知を図っているか。	A
	②	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知を図っているか。	A
	③	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		当校では、教育理念、校訓、教育方針などを、《学生の手引き》に記載して、毎年４月に、新入生・進級生のオリエンテーションを使って周知徹底しております。令和３年度のオリエンテーションはコロナ感染予防を考慮して対面では例年よりも短時間の内容となりましたが、オンラインを併用して実施しました。 職員には、毎年、内容の更新を行った時点で、職員会を実施し、内容の確認・指導について、情報の共有・確認を行っております。 学習指導につきましては、各系、各学科で作成されましたシラバスに則り、建学の精神に基づき、且つ、地域社会のニーズに対応し、時代の要請に応えながら、企業等の現場に於いて即戦力となり得る人材の育成に努めております。 また、それらを学校ホームページで公表しています。	

2．教育の内容			達成度
（1）カリキュラム・シラバスの作成がなされているか。			A
項目	①	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。	A
	②	カリキュラム作成が複数のメンバーにより行なわれているか	A
	③	カリキュラム作成にあたり、業界関係者等の意見が取り込まれているか。	B
	④	シラバスが作成されているか。	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		カリキュラムは、各系の教員と責任者である課長、教務部長がとりまとめて、各界の関係者（非常勤講師を含む）の意見を参考として作成され、副校長の承認を持って決定しております。 カリキュラム及び、シラバスは、教育理念・教育目標に沿いながら、各系・学科の特色が出るものとなっており、即戦力としての人材育成に役立つ構成になっております。 より外部の方の意見を取り入れて時代のニーズに合ったカリキュラムにできるよう、企業等との連携を更に図っていきます。	
（2）教授学習プロセスへの改善取り組みがされているか。			A
項目	⑤	学生アンケートによる授業評価が定期的に行われているか。	A
	⑥	結果に基づく教員面接を実施しているか。	A
	⑦	結果に基づく授業観察を実施しているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		学生に対する授業アンケートは、前期末・後期末の年２回実施し、その結果については、各系の教務部長および教務課長から、専任職員に対してフィードバックされています。 また、改善点や、問題点などに対して、各系の教務課長、教務部長、副校長が内容を確認しています。 必要に応じて、教員と面談して、改善に向けて取り組んでおり、入学時アンケート（新入生）や、就職決定者アンケート（卒年次生）を実施して、学生の声を吸い上げる取り組みも実施しております。	
（3）各学科の教育目標、育成人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取組がされているか。			B
項目	⑧	企業・施設等でのインターンシップを行っているか。	A
	⑨	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか。	A
	⑩	リメディアル教育を行っているか	B
	⑪	企業・地域・行政との連携を図っているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		インターンシップは、学内での学習（座学）を裏付ける形での実習であり、授業の重要性を改めて認識し、学生自身の希望職種への適性・自己発見に十分役立っていると思われます。又、社会性を身につける絶好の機会と捉えており、学生たちも意欲的に取り組んでおります。また、挨拶の重要性の認識、コミュニケーション能力の必要性についても再認識する、良き経験の場となっていると思われます。 その他にも、学内でも、教職員による挨拶週間を設定するなど、日常から意識づけを行っております。	

3. 教育の実施体制			達成度
（1）教育環境が整備・活用されているか。			A
項目	①	組織機能図があるか。	A
	②	学校の年間スケジュールはあるか。	A
	③	図書室・図書コーナー等があるか。	A
	④	学生が利用できる参考図書、関連図書は備えられているか。	B
	⑤	就職支援を行う指定された場所があるか。	B
	⑥	分煙・喫煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	A
	⑦	学校生活（実習・行事・学外活動等）において保険加入しているか。	A
	⑧	防災設備（非常灯・消化器等）が整備・点検されているか。	A
	⑨	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		人事異動や退職、新規入社等により、毎年適切な人員配置となるよう見直しを実施し、その時点においてベストな組織（図）を作成しております。又、教職員がスムースに機能する組織を目標とし、各人の役割分担を明確にして、その能力をフルに発揮できる場を目指しております。 年間スケジュール及び、学校行事については、教務部門と事務局部門とで十分に連携を取りながら、校務分掌を作成し、教職員一丸で取り組んでおります。 又、図書室を設置しており、学習の一助としています。 校内は全面禁煙としています。	

4. 教育目標の達成と教育効果			達成度
（1）各学科の教育目標、育成人材に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。			A
項目	①	学生の就職に関する目標を設定したか。	A
	②	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	A
	③	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	A
	④	外部に向けた就職実績を公表しているか。（パンフレット、HP 等）	B
	⑤	評価・成績に関する記録がなされているか。	A
	⑥	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	A
	⑦	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	A
	⑧	資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。	A
	⑨	資格・検定・コンペの結果（合格率等）を公表しているか。	B
	⑩	退学率の目標を設定しているか。	A
	⑪	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	A
	⑫	退学結果に関して検証・報告がされたか。	A
	⑬	卒業生の進路・就職先等の記録がなされているか。	A
	⑭	卒業生の進路・就職先等を公表しているか。	A
	⑮	卒業生の 1 年後の就職状況を把握しているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		資格取得・就職等については、学校運営上基本且つ重要事項です。 社会のニーズに対応できる即戦力となるための資格取得であり、専門学校における最終目標は、就職であると思われます。この目標の達成に沿っての授業や資格取得である為、教務部と就職部が緊密に連携して、きめ細やかな指導を実施しております。 各種資格試験等にも明確な目標を設定して、その結果を検証し、次へのステップとして活用しております。 地域社会で必要とされる人材の育成、地元への貢献をなし得る人材の育成をモットーに、学校教育を行っております。 学生の就職に関しては、原則、無理強いをしない方針を貫いている為、１年以内の早期離職者は少ない状況にありますが、卒業生状況の把握については更に徹底を図っていく必要があります。	

5. 学生支援			達成度
（1）各学科の教育目標、育成人材に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。（入学前）			A
項目	①	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	A
	②	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	A
	③	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	A
	④	学校案内等には選抜方法が明示されているか。	A
	⑤	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制が出来ているか。	A
	⑥	学校説明等による情報提供（上記１～４）を行っているか。	A
	⑦	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。	C
	⑧	入学者に対して学習、学校生活の為のオリエンテーションは行われているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		本学では、オープンキャンパスなどを通して、入学前に学科選択のミスマッチ回避策を実施しております。学校パンフレットや、ＨＰにおいて、各学科のメインの授業、科目、目標、就職採用実績などをわかりやすく明示しております。学科別に体験授業を実施し、疑似体験を通じて入学後の姿を体験してもらうことで、スムースなイメージ作りに努めております。また、入学前にオリエンテーションを実施し、学校で学ぶ全体像を示し、モチベーションの醸成に努めております。	
（2）各学科の教育目標、育成人材に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。（在学時）			A
項目	⑨	担任による面談が定期的に行われているか。	A
	⑩	キャリアサポート関連の担当者がいるか。	A
	⑪	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	B
	⑫	学生の面談・相談記録があるか。	B
	⑬	定期的に健康診断を行っているか	A
	⑭	奨学金制度等の経済的支援があるか。	A
	⑮	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		本学では、入学直後（４月下旬）と、夏休み明け（９月上旬）、２年次進級直前（１月中旬）の年３回、担任による個人面談を実施しております。又、学生の抱えている不安や要望の吸上げ、対応の場として随時、面談・ガイダンスを行っております。また、学校カウンセラーがおり、学生の希望があればカウンセリングを受ける事ができる環境です。	

（３）各学科の教育目標、育成人材に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか。（卒業後）			A
項目	⑯	卒業生の会（同窓会等）はあるか。	A
	⑰	卒業生への職業紹介をしているか。	A
	⑱	卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。	C
	⑲	学校情報を卒業生に知らせているか。（HP、学校便り等）	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		同窓会（校友会）が組織されており、例年は地元ホテルにて、年１回の大規模な同窓会を実施していますが、令和３年度も前年に引き続いてコロナ感染防止の観点から中止としました。 卒業生に対しても、要望があれば就職・転職相談に対応しております。また卒業生の在籍している地元企業を訪問して情報交換を行っております。 学校情報は学校ＨＰにおいて公開しています。	
（４）上記以外を通じての学生支援			B
項目	20	学校情報を保護者に知らせているか。（HP、学校便り等）	B
	21	学校情報を高等学校等に知らせているか。（学校便り、DVD 等）	A
	22	学校情報を企業等に知らせているか。（学校便り、DVD 等）	B
評価の理由・課題・今後の改善方策		保護者に対しては、前期・後期末に成績表とは共に学生の現状報告を行っております。又、出身（高等学校等へは、事務局員が中心となって就職状況などと合わせて報告しております。学校全体の情報はＨＰを通じて案内・情報公開を実施しております。 企業に対しては、就職用に作成した資料を用いて個別企業訪問や就職ガイダンス等を通じて情報発信をしております。 今後は保護者会の実施等、更に有益な方法を検討していきます。	

<table>
<tr><th colspan="3">6. 社会的活動</th><th>達成度</th></tr>
<tr><td colspan="3">（1）意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか。</td><td>B</td></tr>
<tr><td rowspan="4">項目</td><td>①</td><td>目標・計画に基づく社会的活動（地域活動、地域貢献、ボランティア活動等）を実施しているか。</td><td>C</td></tr>
<tr><td>②</td><td>地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。</td><td>A</td></tr>
<tr><td>③</td><td>上記において定期的な会合に参加しているか。</td><td>B</td></tr>
<tr><td>④</td><td>教育資源（施設・設備の開放・教職員の出張講座等）を地域社会に提供しているか。</td><td>C</td></tr>
<tr><td colspan="2">評価の理由・課題・今後の改善方策</td><td colspan="2">地域で開催されるボランティア活動、長岡市内の河川の清掃活動等で積極的に地域社会に積極的に取り組んで参りましたが、令和３年度はコロナ感染予防の観点から、主催者が中止にするものや、学校で自粛したものが多く、参加が限定されました。
長岡商工会議所、長岡市国際交流協会等の会員として、地域活動の支援を行っております。様々な地域活動の会合や、インターンシップ委員会等にも意欲的に出席しております。
長岡市を中心とする小学校や中学校の見学会の受け入れは、コロナ感染予防の観点から、実施を制限しておりました。
今後も感染状況と予防対策を踏まえつつ、積極的な取り組みを進めて参ります。</td></tr>
</table>

7. 管理運営			達成度
（1）学校の管理・運営体制が確立しているか。			A
項目	①	理事会が定期的に開催されているか。	A
	②	評議会が定期的に開催されているか。	A
	③	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に開催されているか。	A
	④	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	A
	⑤	賃金制度は文書化されているか。	A
	⑥	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	A
	⑦	防災、防犯対策に対して組織化されているか。	A
	⑧	定期的に防災訓練を実施しているか。	B
	⑨	個人情報保護規定が文書化されているか。	A
	⑩	公印管理簿があるか。	A
	⑪	出退勤管理簿があるか。	A
	⑫	受信・発信簿があるか。	A
	⑬	教職員の健康診断がされているか。	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		理事会、評議会につきましては、定期的にＮＳＧグループ全体で行われております。学内においては、教務部門の会議、就職部門の会議を定期的に開催して、学内（学生）状況の把握に努めております。 個人情報保護や、健康診断などは、ＮＳＧグループ全体で管理・指導され、実行しております。 避難訓練の実施方法について改善を図る。	

8．財務			達成度
（1）財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか。			A
項目	①	年度予算、中期計画が策定されているか。	A
	②	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認しているか。	A
	③	会計監査（内部・外部）体制のルールが明確化されているか。	A
	④	会計監査（月次決算書等）の結果報告が文書等にて明確化されているか。	A
	⑤	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	A
	⑥	固定資産管理規定が文書化されているか。	A
	⑦	物品（消耗品・貯蔵品等）等の在庫管理をしているか。	A
	⑧	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	A
	⑨	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		法人として健全な財務状況となるべく中長期で収支計画を立てており、適切に外部監査を受けております。現状で直ちに改善しなければならない大きな問題はありませんが、18歳人口の減少や高校新卒者の就職率など外部要因の変動による収支への影響に耐えうる財務基盤の構築を行っていきたいと考えています。 （特記事項）学校法人として収支計画を立てているため、情報提供も法人単位としています。	

9. 改革・改善			達成度
（1）各学科の教育目標、育成人材に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善の為のシステムが構築されているか。			B
項目	①	自己点検・評価を適正に実施運用する為のルールが文書化されているか。	B
	②	自己点検・評価の組織があるか。	B
	③	評価・改善を行う為の組織があるか。	B
	④	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	A
	⑤	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。	C
	⑥	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	A
	⑦	自己点検・評価報告書があるか。	A
	⑧	自己点検・評価報告書が公表されているか。	A
評価の理由・課題・今後の改善方策		学校管理、運営体制については、組織図、校務分掌を毎年度作成し周知徹底を図っております。 又、自己点検・評価につきましても、ＮＳＧグループ全体で実施されております。授業に関しては上期・下期の年２回のアンケートを実施し、教職員の資質向上につながるよう努めております。問題、検討事項がある場合は、個人面談を実施して、改善に努めております。	

以上